学校番号	３０４

令和８年度　芸術科（美術）

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「高校生の美術２」（日本文教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年次で学習した絵画・デザイン・立体・鑑賞の応用となるよう深く学習していきます。
・「表現すること」についてさらに深く考えることを柱として学習します。自分が一人の「表現者」であるという意識を持って、表現をする力を身につけるように取り組んでいきましょう。
・一人ひとり、思いや見方、感じ方が違います。表現形式の特性や形体・色彩などについて着目して、自分なりの感じ方や見方、表現を深めていきましょう。
・合評を通して完成作品のプレゼンテーションや相互鑑賞をおこないます。言語活動を通して自身の作品について発表する力つけましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・実習を通して、知識・技能を身に付け、美術文化に対する理解を深める。
【思考力、判断力、表現力等】
・美術の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせることができる。
【学びに向かう力、人間性等】
・美的体験を重ね、生活や社会の中の美術 や美術文化と幅広く関わる意欲・態度を育成することをめざす。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深め ている。 ・表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表している	・造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、自己の価値意識を高めて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	主体的に美術の創造的な諸活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	オリエンテーション・モダンテクニック・ステンシル	【デザイン】【絵画】【鑑賞】 ・オリエンテーション ・学習内容、評価について ・美術史を通して抽象表現について学ぶ ・モダンテクニック技法を学ぶ ・モダンテクニックを使用した抽象表現の作品制作 ・合評 ・振り返りシート	a:(知識) 造形の要素の働きを理解している。 a:(技能) 絵の具の扱いを理解し、モダンテクニックの表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表している。 b:(発想や構想) ステンシルの表現について深く見つめ感じ取ったことや考えたことなどから主題を形成している。 c:(鑑賞) 主体的にデザインの表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。	振り返りシート	振り返りシート 作品	活動の様子 振り返りシート 学習の記録簿
2学期	立方体の連続模様	【デザイン】【絵画】【立体】【鑑賞】 **「立方体の連続模様」** ・ケント紙で立方体を作る。 ・立方体の表面に、連続したデザインを考える。 ・色彩計画 学習した色彩の知識を活用し配食を考えアクリル絵の具で色彩表現をする。 **「合評」「鑑賞」**	a:(知識) 立方体の展開図を理解し、連続する模様を考え表現している。 a:(技能) 目的や意図に応じて絵の具などの特性や効果を生かすとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表している。 b:(発想や構想) 表現形式の特性を生かし形体や色彩、構成などについて考え創造的な表現の構想を練っている。 c:(鑑賞) 表現することに関心を持ち、制作や鑑賞の活動に主体的・積極的に取り組もうとしている。 c:(鑑賞) 主体的にデザインの表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。	振り返りシート 作品	振り返りシート 作品	活動の様子 振り返りシート 作品 学習の記録簿

2学期	エッシャーの連続模様	【デザイン】【絵画】【鑑賞】 **「連続模様」** ・エッシャーの連続模様を鑑賞し、連続模様の作り方を理解する。 ・コピー用紙を使い、連続模様を作り、出来たかたちからデザインを考える。 ・連続模様の型を作り、画面に連続模様を描込み、アクリル絵の具や色鉛筆などで着彩をする。 **「合評」「鑑賞」**	a:（知識） エッシャーの連続模様を鑑賞し、連続模様の世界観を学び、連続模様の作り方・考え方を理解している。 a:（技能） 連続模様の作り方・考え方を理解し、着彩用具の特性を生かし、条件や色彩計画を元に美しく着彩している。 b:（発想や構想） 連続模様の機能や効果を理解し、作りだしたかたちか創造的な表現の構想を持ち、独自のデザインを練っている。 c:（鑑賞） ピクトグラムを理解し作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。 主体的にデザインの表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。	振り返りシート 作品	振り返りシート 作品	活動の様子 振り返りシート 作品 学習の記録簿
3学期	絵文字メッセージカード	【絵画】【鑑賞】 **「飛び出すメッセージカード」** ・飛び出すメッセージ	a:（知識） 飛び出す仕組みを理解している。 a:（技能） カードを開く時に狙い通り動作	振り返りシート 作品	振り返りシート 作品	活動の様子 振り返りシート

		カードの仕組みについて学習する。 ・メッセージを考える。 ・飛び出す対象物のデザインを考える。 ・メッセージカードの制作。 ・必要に応じ、色鉛筆や色ペンで着彩を施す。 **「合評」「鑑賞」**	する様に、作品を構成している。 b:（発想や構想） 動きを考え、創造的なストーリーを練り、メッセージの構想を練っている。 c:（鑑賞） 表現することに関心を持ちを持ち、制作や鑑賞の活動に主体的・積極的に取り組もうとしている。 c:（鑑賞） 主体的にデザインの表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。			作品 学習の記録簿

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度